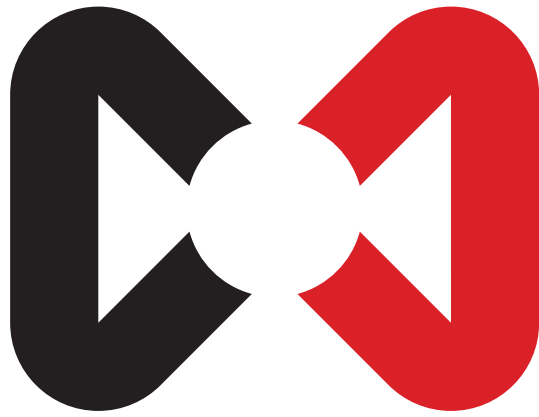




MAEDAKOSEN

CORPORATE PROFILE



MAEDAKOSEN

モノづくりの本質である 「イノベーション」を追求し、 新たな市場を創出する

前田工織は、1972年の設立以来、インフラ（社会資本）の整備・維持に携わる会社として、土木資材の製造・販売ならびに各種繊維を原料とした産業資材および不織布の製造・加工・販売を行うことで業容を拡大してまいりました。

「防災・安心・安全」のニーズに応える当社の製品は市場から一定の評価を受けており、「ジオシンセティックス」の総合企業として、地域の皆様の安心・安全で豊かな社会づくりや、より災害に強い国土づくりに貢献しております。

また、創業当時からの当社のDNAである「独自の知恵と技術」を駆使し、既存製品の更なる改善・改良だけでなく、事業領域の異なる多様な製商品を組み合わせることで、モノづくりの本質である「イノベーション」を追求し、新しい市場を創出していきます。

M&Aにつきましても、事業領域の拡大と業績の向上のため、積極的に取り組んでまいり所存であります。

当社は、企業価値の更なる向上を図り、お取引先、地域の皆様および株皆様のご期待にお応えできるよう努力してまいります。

代表取締役会長 兼 CEO

前田 征利

「防災」・「減災」製品の フロントランナーとして、 更なる社会貢献を

代表取締役社長 兼 COO
前田 尚宏



前田工織は、日本のインフラを支える建設資材メーカーとして、幅広い品揃えと高い技術力、それらを背景とする提案型営業を特徴とし、成長を続けてまいりました。近年、大規模な自然災害が広範囲で頻発し、「防災」・「減災」への迅速な対応が求められる中、当社の全国をフルカバーする地域密着型の営業体制が果たすべき役割は、非常に大きいと自負しております。今後も全国の情報ネットワークを駆使し、現場が必要とする製品をタイムリーに開発・供給いたします。また、日本同様、自然災害が多発する海外についても、当社が国内で培った「防災」・「減災」のノウハウを活かし、世界の人々が安全な生活を送れるように、グローバル展開を加速してまいります。

社会のあるべき姿 ― その実現のために 前田工繊は、5つの行動を実践しています。

社会とは、どのようにあるべきか。この命題を常に自らに問いかけながら

前田工繊は「義」「勇」「信」「智」「礼」を日々の業務の中で実践してきました。

原点である“繊維”の力で、安心・安全で美しい国土づくりを支えてきた私たちは

独自の知恵と技術を駆使して、社会の発展に寄与する新たな価値を創造し続けています。

基本理念

人と人との良いつながりが
すべての基本であり目標です。

経営理念

私たちは 独自の知恵と技術で
持続可能な地球 そして
安心・安全で豊かな社会を創るために
貢献してまいります。

行動指針

「真・善・美」の整った会社(組織)づくりへ

真

＝「学習」 真実を知ろう。

善

＝「道德」 不平不満のない職場に。

美

＝「清潔」 工場・職場を常にキレイに。

[gi]

義

人も企業も
「真っ直ぐ」生きよう。

[shin]

信

現場へ出て、
本質を見抜き、
本気で変えよう。

[yuu]

勇

失敗を恐れず、
無限[∞]の可能性に
挑戦しよう。

行動理念

[MDK五徳]と[仁]
[知行合一]

[chi]

智

どこにもないモノを、
どこにもない方法で、
創り出そう。

[rei]

礼

人も企業も
学び続けよう。



[事業領域]

BUSINESS FIELD

本当に必要とされている
モノを見極め、新鮮な発想で
創造する新技術や新工法。



私たちは、社会になくてはならない
インフラというフィールドで、
現状に立ち止まることなく、
絶えず新たな挑戦を繰り返しながら、
社会と呼応するように
常に変化し続けます。

盛土・地盤補強



排水・吸出し防止・遮水



斜面対策



緑化・防草



■ コア・テクノロジー

ジオシンセティックス技術

樹脂成形技術

新素材複合技術

繊維加工技術

不織布製造技術

土木技術

計測・解析技術

繊維を核に、多岐にわたる領域の
技術を横断的に駆使し
社会から寄せられる
高度なニーズに対応



河川



海洋



公園・エクステリア



コンクリート構造物補修・補強



国土の狭い日本では、盛土補強による土地の有効利用と災害の未然防止が、土木の大きなテーマの一つになっています。前田工織のジオテキスタイルによる盛土補強・軟弱地盤安定材各製品・工法は、道路や鉄道、宅地や工場用地の造成工事などのインフラをサポートしています。

[盛土・地盤補強]

盛土や軟弱地盤を強化・安定化



●アダムウォール

●グリーンテラスウォール工法

●SSR段差抑制工法

●アダムユニットギャップ工法

●KABUTO工法

●マットレス工法

●アダムジオバック工法

●敷設材工法

●大型土のう積層工法

●補強盛土工法

●軟弱地盤上の盛土の補強工法

●RRR工法

[製品マップ]

PRODUCT MAP

[斜面对策]

落石・土砂災害などの自然災害から防護する



●ネイチャーネット工法

●ジオスノーウォール

●ECO落石ネット

●GMネット

●QKウォール

●ジオロックウォール

●MK受圧板

●ハイドロロック・ハイドロロックIII

●WSSLシート

日本の国土は、地震、台風、豪雨、豪雪などの自然災害が起こりやすい環境にあります。こうした自然災害が経済に与える損害は深刻です。自然災害から防護する、土とジオテキスタイルを使用した新しい災害対策工法および製品で、防災・復旧の取り組みを支援します。

盛土工や護岸工において、浸透水や水流は土砂災害や崩落事故の一因となりかねません。

効果的に水を「排出」、汚れた水が地中に広まらないよう「止水」、砕石や土壌の「流出防止」など、前田工織では用途・目的に合わせた排水材や遮水材、吸出し防止材・洗掘防止材を各種提供しています。



〔排水・吸出し防止・遮水〕
速やかな排水で、土壌を安定させる

徹底した現場主義の中で磨き抜かれた
高品質な製品と、高度な工法。



〔緑化・防草〕

法面緑化をより確実に安定したものに

盛土や法面の侵食・土砂流出を防ぎながら、施工現場本来の自然に合った緑化を促進します。
ワラ素材のものや間伐材を使用したリサイクル製品、分解し土に還元される腐食素材などを用いた資材で、環境にやさしい早期緑化を実現します。

〔 河川 〕

安全で自然豊かな河川へ



●リバDEM工法

●仮設工

従来の
コンクリートに覆われた
河川工事に代わり、
治水面での安全性を
保ちながら自然生態系
をこわさず景観にも配慮して
工事を行う、“Naturnahe
Wasserbau”「自然と調和した川
づくり」が大きな注目を集めています。
前田工織もこの視点に立ち、自然豊かな河川の
ための工法や資材を多数取り揃えております。

●モデム

●護床工

●のり覆工かご系

●シビックマット

●根固工

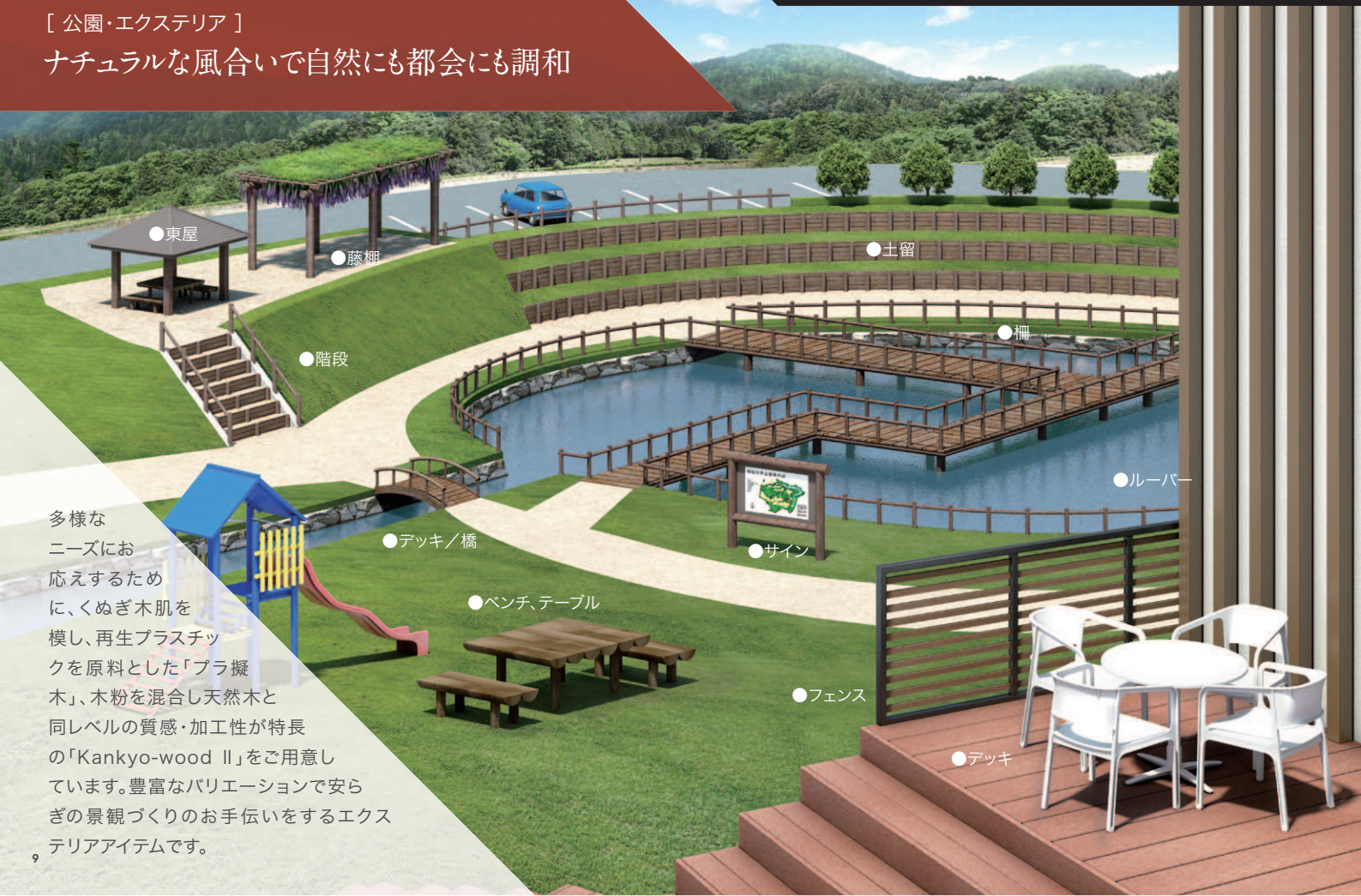
●がんぐりまっと

〔 製品マップ 〕

PRODUCT MAP

〔 公園・エクステリア 〕

ナチュラルな風合いで自然にも都会にも調和



●東屋

●藤棚

●階段

●土留

●柵

●ルーバー

●デッキ／橋

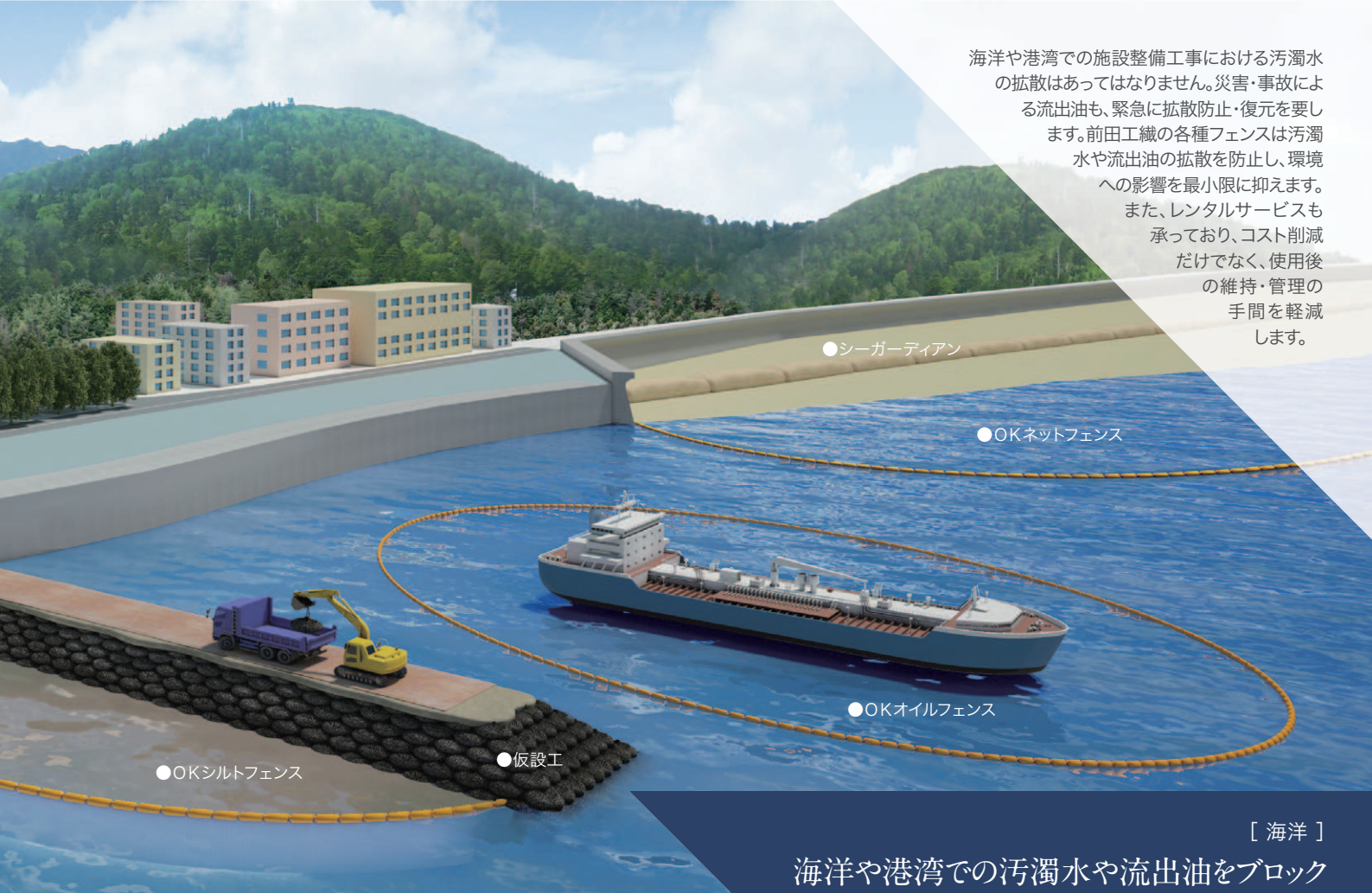
●サイン

●ベンチ、テーブル

●フェンス

●デッキ

多様な
ニーズにお
応えるため
に、くぬぎ木肌を
模し、再生プラスチッ
クを原料とした「プラ擬
木」、木粉を混合し天然木と
同レベルの質感・加工性が特長
の「Kankyo-wood II」をご用意し
ています。豊富なバリエーションで安ら
ぎの景観づくりのお手伝いをするエク
ステリアアイテムです。



海洋や港湾での施設整備工事における汚濁水の拡散はあってはなりません。災害・事故による流出油も、緊急に拡散防止・復元を要します。前田工織の各種フェンスは汚濁水や流出油の拡散を防止し、環境への影響を最小限に抑えます。また、レンタルサービスも承っており、コスト削減だけでなく、使用後の維持・管理の手間を軽減します。

●シーガードアン

●OKネットフェンス

●OKオイルフェンス

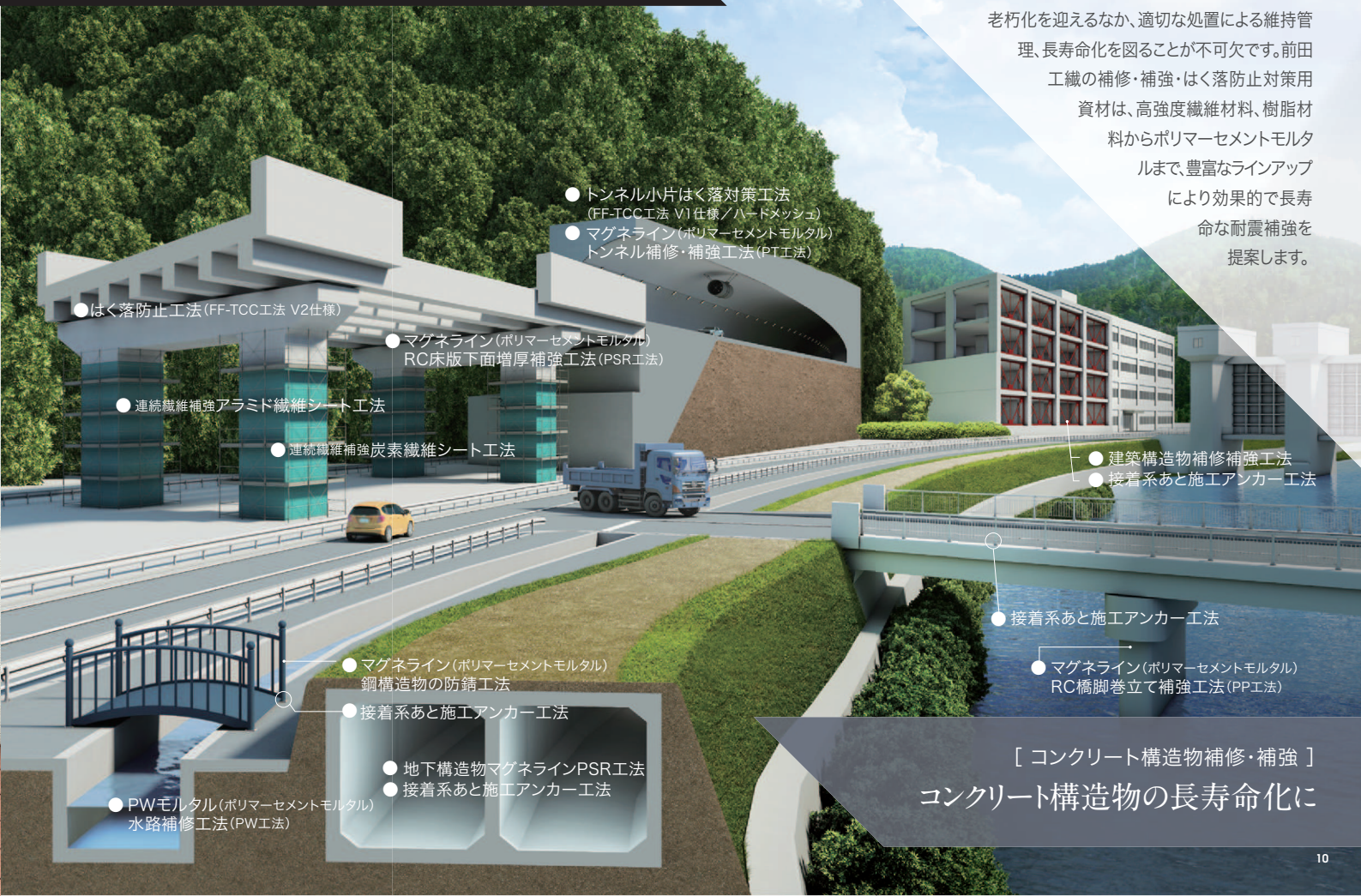
●OKシルトフェンス

●仮設工

[海洋]

海洋や港湾での汚濁水や流出油をブロック

「防災・安心・安全」のニーズに応える。



高度経済成長期に建設されたコンクリート構造物が老朽化を迎えるなか、適切な処置による維持管理、長寿命化を図ることが不可欠です。前田工織の補修・補強・はく落防止対策用資材は、高強度繊維材料、樹脂材料からポリマーセメントモルタルまで、豊富なラインアップにより効果的で長寿命な耐震補強を提案します。

●トンネル小片はく落対策工法
(FF-TCC工法 V1仕様/ハードメッシュ)
●マグネライン(ポリマーセメントモルタル)
トンネル補修・補強工法(PT工法)

●はく落防止工法(FF-TCC工法 V2仕様)

●マグネライン(ポリマーセメントモルタル)
RC床版下面増厚補強工法(PSR工法)

●連続繊維補強アラミド繊維シート工法

●連続繊維補強炭素繊維シート工法

●マグネライン(ポリマーセメントモルタル)
鋼構造物の防錆工法

●接着系あと施工アンカー工法

●PWモルタル(ポリマーセメントモルタル)
水路補修工法(PW工法)

●地下構造物マグネラインPSR工法
●接着系あと施工アンカー工法

●建築物補修補強工法
●接着系あと施工アンカー工法

●接着系あと施工アンカー工法

●マグネライン(ポリマーセメントモルタル)
RC橋脚巻立て補強工法(PP工法)

[コンクリート構造物補修・補強]

コンクリート構造物の長寿命化に

HISTORY



[前田工織の歩み]

すべては“社会のあるべき姿”と “人間のあるべき姿”を実現していくために

ブレることのないこの目標が、私たちの歩みを「真っ直ぐ」導いてきました。

社会と、人と、「真っ直ぐ」向き合う。その熱意と創意が、未来への道を照らし続けています。

1918年	▶ 前田機業場創業
1970年代～	
1972年	▶ 前田工織株式会社設立
	▶ 土木用途商品「エンドレン」の製造・販売開始
1974年	▶ 本社・工場を新築
1980年代～	
1983年	▶ 剛毛製造開始、これにより土木資材部門の一貫生産体制が完成
1985年	▶ テープテック株式会社設立
1990年代～	
1992年	▶ 接着アンカー製造販売部門開設
1994年	▶ 本社を福井県坂井郡(現坂井市)春江町に移転
1998年	▶ フォルカエンジニア株式会社設立
1999年	▶ フォルカエンジニア株式会社を株式会社エムシー研究所に商号変更、クリーンルーム用繊維製品の洗浄事業開始
2000年代～	
2000年	▶ ISO9001の認証取得
2002年	▶ テープテック株式会社、株式会社エムシー研究所、株式会社ガイアン、株式会社混混、輪設計株式会社を吸収合併。鯖江工場受け入れ
	▶ 太田工業株式会社を子会社化、汚濁水、流出油等の拡散防止材料の製造に進出、生産・販売開始
2003年	▶ 丸岡工場開設
	▶ 東京支社を東京本社に改組し、福井本社との2本社制を導入



土木用途商品「エンドレン」の製造・販売開始



本社・工場を新築



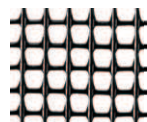
エンドレンマット



モノドレン



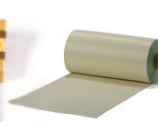
春江本社工場新築



アデム Gタイプ



ボルトメイトTG



アラミド繊維



OKオイルフェンス

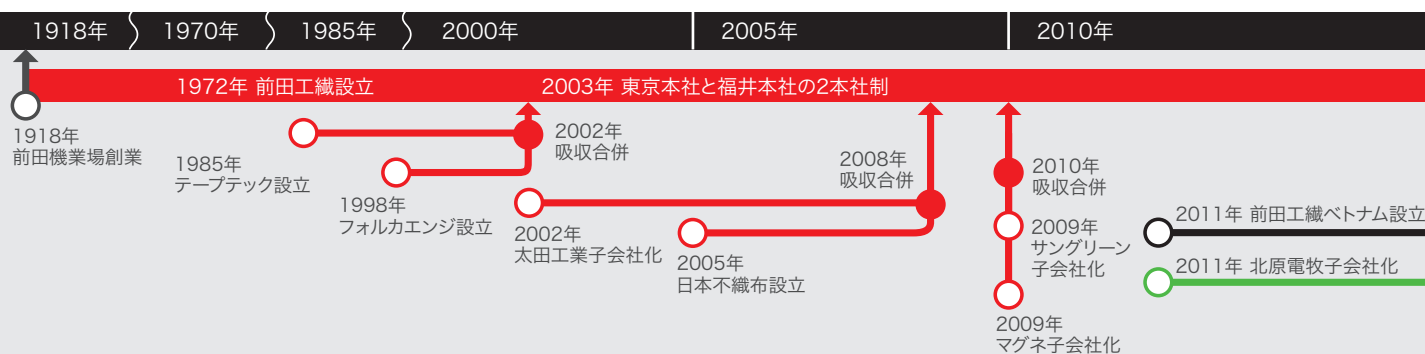


ボトルユニット



ツートンバッグ

[グループ沿革]



group

HISTORY

- 2004年 —▶ゼオン環境資材株式会社からプラスチック擬木、道路資材、土木資材事業を譲り受ける
- 2005年 —▶新たに設立した日本不織布株式会社が、日本不織布株式会社から不織布製造販売事業を譲り受ける
▶ISO14001の認証取得
- 2007年 —▶東京証券取引所市場第二部に上場
- 2008年 —▶太田工業株式会社、日本不織布株式会社を吸収合併
- 2009年 —▶多機能特殊ポリマーセメントモルタル等の開発・製造・販売を行う
マグネ株式会社及び植生製品、間伐材製品、水際製品の製造・販売を行う
株式会社サングリーンを子会社化



プラ擬木



スプリット油吸着シート



緑化製品



東京証券取引所市場第二部上場



マグネライン



東京証券取引所市場第一部指定



第16回ポーター賞



第8回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞



第55回電気保安功労者 経済産業大臣表彰



令和4年度土木学会 技術開発賞

2010年代～

- 2010年 —▶株式会社サングリーン、マグネ株式会社を吸収合併
- 2011年 —▶鳥獣害対策製品、電気柵、放牧施設等の製造・販売を行う
北原電牧株式会社を子会社化
▶ベトナムに現地法人、前田工織ベトナム有限会社を設立
- 2012年 —▶高機能ワイピングクロス等の製造・販売・受託加工を行うテクノ株式会社を子会社化
▶東京証券取引所市場第一部に指定
- 2013年 —▶自動車用軽合金鍛造ホイール等の製造・販売を行う更生会社ワシ興産株式会社及び
更生会社ワシマイヤー株式会社を子会社化
▶ワシマイヤー株式会社にワシ興産株式会社と日本BBS株式会社を吸収合併し、
BBSジャパン株式会社に商号変更
- 2014年 —▶衣料や各種産業資材用のポリエステル原系の仮燃加工、丸編ニットを行う
株式会社ダイイチを子会社化
- 2015年 —▶新たに設立した未来テクノ株式会社が、再生債務者株式会社オガワテクノから
防衛省の天幕・個人装備品、海洋土木品、厚手の帆布生地製品事業を譲り受ける
- 2016年 —▶園芸用ハウス、農業資材及び栽培システムの設計・施工・販売を行う
株式会社グリーンシステムを子会社化
▶北原電牧株式会社に株式会社グリーンシステムを吸収合併し、未来のアグリ株式会社に商号変更
▶テクノ株式会社が株式会社ダイイチを吸収合併し、未来コーセン株式会社に商号変更
▶第16回ポーター賞を受賞
- 2017年 —▶投資育成事業を行う前田工織キャピタル合同会社設立
- 2018年 —▶創業100周年
▶第3回100年経営大賞 福井県知事賞を受賞
▶第8回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞 審査委員会特別賞を受賞
▶東京本社を東京都港区に移転
▶フィッシュミール及び魚油の製造・販売を行う株式会社釧路ハイミールを子会社化
- 2019年 —▶第5回ジャパン・レジリエンス・アワード 最優秀レジリエンス賞を受賞
▶第55回電気保安功労者 経済産業大臣表彰
▶第3回インフラメンテナンス大賞 特別賞を受賞
▶土木資材の製造・販売・レンタルを行う沖縄コーセン株式会社を設立
- 2020年 —▶第6回ジャパン・レジリエンス・アワード 優秀レジリエンス賞を受賞
▶第22回国土技術開発賞を受賞
- 2021年 —▶電気柵の製造・販売、酪農用製品の販売を行うエスケー電気工業株式会社を子会社化
▶第4回エコプロアワード 奨励賞を受賞
▶外壁用の防水材、保護・仕上げ材の製造・販売を行う株式会社セブンケミカルを子会社化
▶未来のアグリ株式会社がエスケー電気工業株式会社を吸収合併
- 2022年 —▶東京証券取引所プライム市場に指定
▶2022年度グッドデザイン賞を受賞
▶設立50周年
- 2023年 —▶令和4年度土木学会 技術開発賞を受賞
- 2024年 —▶幼稚園、保育園用備品、各種遊具等の企画・設計・製造・販売を行う株式会社犀工房を子会社化
- 2025年 —▶合成樹脂製品、土木資材、建築資材及び配管資材の製造・加工・販売を行う
三井化学産資を子会社化し、前田工織産資株式会社に商号変更



CORPORATE DATA

前田工織のネットワーク

領域を深掘りしてさらなる改善・改良に取り組む一方、かつて繊維と土木を融合させたように、異なる領域を結び付ける、新たな結合によるイノベーションを創出しています。

社 名 / 前田工織株式会社

設 立 / 1972年11月25日

代 表 者 / 代表取締役会長 兼 CEO 前田 征利
代表取締役社長 兼 COO 前田 尚宏

従 業 員 / 1,218名(2024年6月30日現在)(連結)

資 本 金 / 6,422百万円(2024年6月30日現在)

売 上 高 / 55,833百万円(2024年6月30日現在)(連結)

株式上場 / 東京証券取引所プライム市場(証券コード: 7821)

事業内容 / 土木資材、建築資材、各種不織布の製造・販売

ISO9001 認証登録 / 登録番号: 13211-A

登録事業所: 福井本社工場、丸岡工場、鯖江工場、
能登川工場、西宮工場、春日工場、坂井工場

ISO14001 認証登録 / 登録番号: 13211-B

登録事業所: 福井本社工場、丸岡工場、鯖江工場、
能登川工場、西宮工場、春日工場、坂井工場

事 業 所

東京本社 〒105-0011 東京都港区芝公園2-4-1 芝パークビルA館12F
東京営業部 TEL.(03)6402-3944/FAX.(03)6402-3945

福井本社 〒919-0422 福井県坂井市春江町沖布目38-3
本社工場 TEL.(0776)51-3535/FAX.(0776)51-3545

福井営業部 〒919-0422 福井県坂井市春江町沖布目38-3
TEL.(0776)51-9200/FAX.(0776)51-9236

札幌支店 〒065-0019 北海道札幌市東区北十九条東4-2-10
TEL.(011)733-3360/FAX.(011)733-3365

仙台支店 〒980-0803 宮城県仙台市青葉区国分町1-6-9 Miテラス仙台広瀬通り6F
TEL.(022)726-6670/FAX.(022)726-6671

名古屋支店 〒461-0001 愛知県名古屋市中区東1-21-27 泉ファーストスクエア3F
TEL.(052)971-8020/FAX.(052)971-8021

大阪支店 〒541-0059 大阪府大阪市中央区博労町3-6-1 御堂筋エスジービル 9F
TEL.(06)4256-1136/FAX.(06)4256-1166

広島支店 〒732-0825 広島県広島市南区金屋町3-13 タミヤビル3F
TEL.(082)262-5555/FAX.(082)262-5565

四国支店 〒790-0003 愛媛県松山市三番町7-13-13 ミツネビルディング3F
TEL.(089)998-3577/FAX.(089)998-3511

福岡支店 〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東3-3-3 新比恵ビル8F
TEL.(092)400-0355/FAX.(092)400-0933

盛岡営業所 〒020-0021 岩手県盛岡市中央通3-1-2 盛岡第一生命ビルディング3F
TEL.(019)606-3386/FAX.(019)606-3078

新潟営業所 〒950-0916 新潟県新潟市中央区米山10-8 日生不動産米山ビル3F
TEL.(025)250-7803/FAX.(025)250-7806

金沢営業所 〒929-0327 石川県河北郡津幡町字庄ト60
TEL.(076)288-6077/FAX.(076)288-6078

岡山事務所 〒700-0971 岡山県岡山市北区野田2-4-1 シティセンタービル2F
TEL.(086)805-0355/FAX.(086)805-0357

鹿児島事務所 〒892-0844 鹿児島県鹿児島市山之口町12-14 甲南アセット鹿児島天文館ビル4F
TEL.(099)295-3226/FAX.(099)295-3256

坂井工場 〒919-0503 福井県坂井市坂井町長屋72
TEL.(0776)43-6215/FAX.(0776)43-6265

丸岡工場 〒910-0347 福井県坂井市丸岡町熊堂3-3-12-4
TEL.(0776)67-7557/FAX.(0776)67-7558

不織布事業部 〒529-1411 滋賀県東近江市五箇荘河曲町70
能登川工場 TEL.(0748)48-2541/FAX.(0748)48-2521

西宮工場 〒651-1431 兵庫県西宮市山口町阪神流通センター1-102
TEL.(078)903-0433/FAX.(078)903-0744



福井本社・本社工場

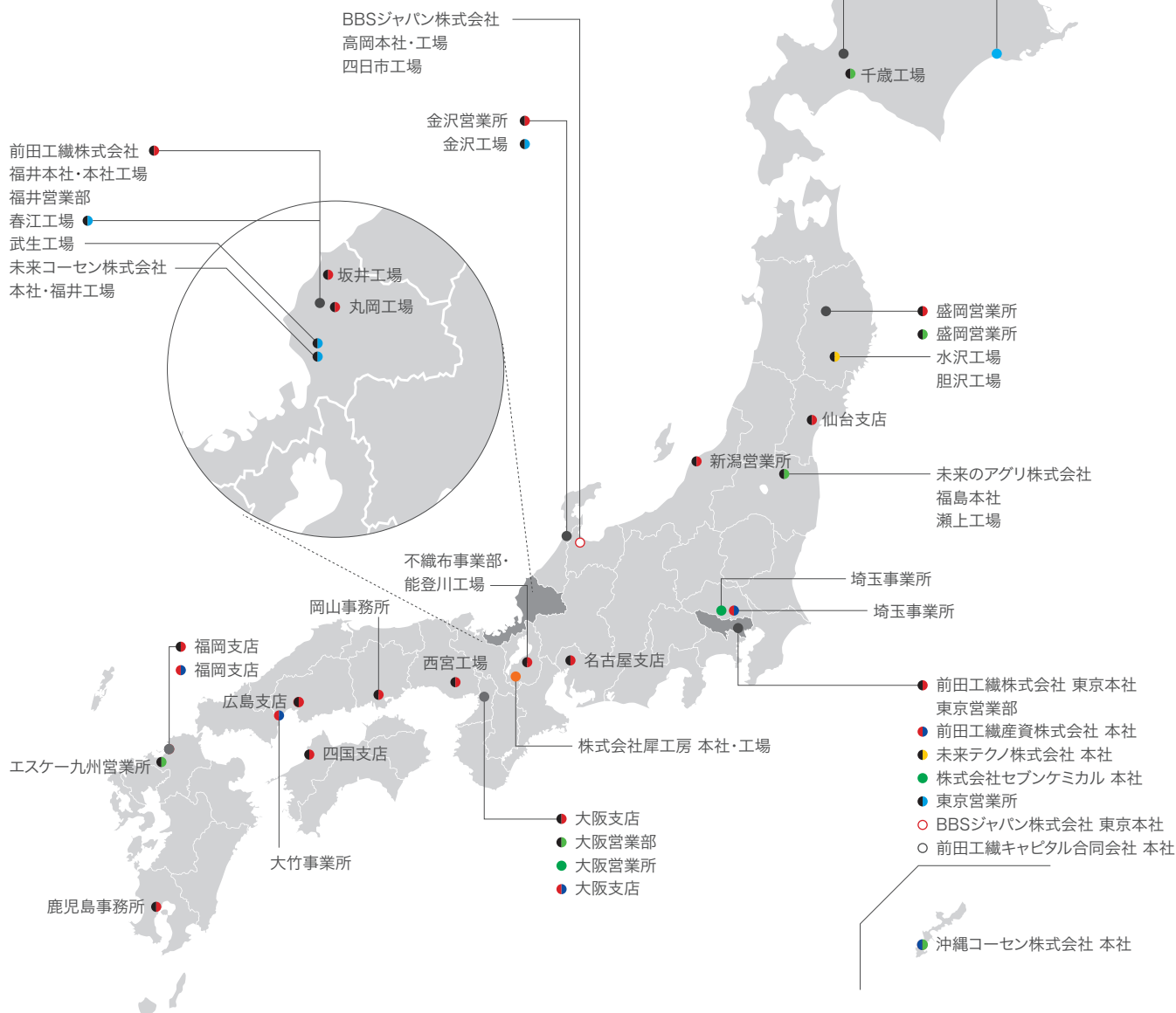




[グループネットワーク]

- 前田工織株式会社
- 前田工織産資株式会社
- 沖縄コーセン株式会社
- MAEDAKOSEN VIETNAM CO., LTD.
- 未来のアグリ株式会社
- 未来テクノ株式会社
- 株式会社セブンケミカル

- 株式会社釧路ハイミール
- 株式会社犀工房
- BBSジャパン株式会社
- BBS Motorsport GmbH
- 未来コーセン株式会社
- 前田工織キャピタル合同会社



MAEDAKOSEN

CORPORATE PROFILE



<https://www.maedakosen.jp>